

## 多様な子供たちが 自分らしく生きる みやざきの特別支援教育

特別支援教育が学校教育法に位置づけられ、障がいのある子どもたちの教育の一層の充実を図ることはもちろん、通常学級を含めすべての子どもたちにすべての教師が、様々な学び方で学習していくための支援を行う教育へと変化してきました。順次実施されている小学校・中学校の学習指導要領では、特別支援学校の内容や自立活動についても記されています。

本県では、障がいの重度・重複化、多様化により、知的障がい特別支援学校が各エリアに設置され、高等学校による通級指導教室も設置されました。誰もが学べる環境が整備され、多様な学びに向けた取り組みが進められています。特別支援教育が、特別ではなく誰もが指導支援を行えるように子ども理解を深めていくこと、子どもたちのつまずきの背景を理解し、様々な手立てや技法を教育技術として蓄積していくことが教師に求められています。

特別支援教育の理念や基本的考え方を様々な校種の先生方と共有することは、特別支援教育の更なる充実・発展はもちろん、誰もが相互に人格と個性を尊重し合う共生社会みやざきにつながると信じ、ここに御案内いたします。

本研究大会は、初めてのオンデマンド開催となります。配信期間中に学校の実情に合わせて視聴することができます。夏季休業中の校内研修、個人研修等で県内の多くの先生方と共に学べる機会になると思っております。是非、多くの先生方が視聴していただきますようお願いいたします。

大会実行委員長 日向ひまわり支援学校長 種子田 保

### 配信内容（配信時間 約2時間の予定）

- 開会のあいさつ
- 講師紹介
- 講演

#### 演題「発達につまずきがある子どもを輝かせる授業と学級経営」



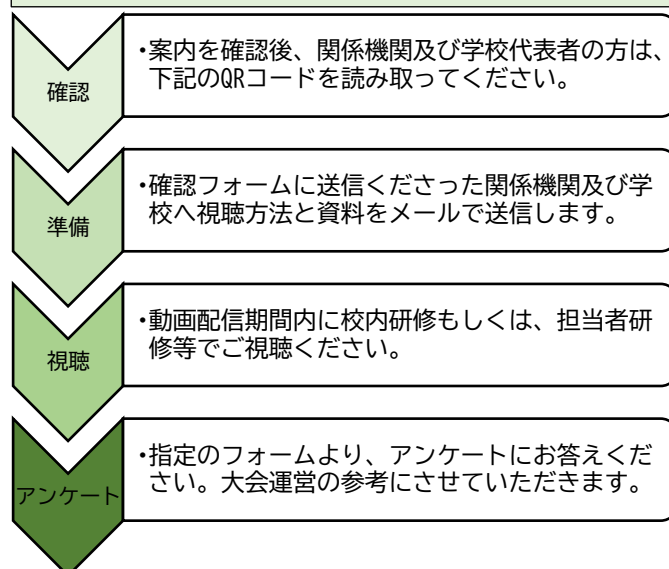
講師 東京都立矢口特別支援学校  
川上 康則 先生  
プロフィール：都立特別支援学校主幹教諭  
公認心理師、臨床発達心理士  
「子どもの心の受け止め方」等  
著書多数

- 謝辞
- 閉会のあいさつ

教育研修センター「インターネットでe-研修」にて限定配信  
配信期間は、7月29日(木)から8月31日(火)まで

主催：宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい研究部会  
共催：宮崎県教育委員会 後援：宮崎県市町村教育委員会連合会

### 視聴するまでの流れ



案内確認後は、お手数をおかけしますが、「確認フォーム」より6月30日までに入力をお願いします。

入力いただいたメールアドレスに視聴方法や講演資料などを送信させていただきます。

企画運営担当校：日向ひまわり支援学校 校長 種子田 保(実行委員長) 飯干 知子(運営担当)  
〒883-0033 日向市大字塩見 12161 番地 TEL 0982-54-9610 FAX0982-54-9612

本大会は、事前収録を行い、宮崎県教育研修センター インターネットでe-研修 で映像を配信します。